

コウノトリ・ナベツルの ふれあい健康館ホール



**申し込み不要
参加費無料**

2016 **7/2** (土)

13:00 開場 13:30~16:30

7/3 (日) 9:00~16:30

会場 ふれあい健康館ホール

徳島市沖浜東2丁目16 TEL088-657-0190

**コウノトリ・ナベツルの
生息地を見るバスツアー**

要申し込み(裏面参照)

兵庫県豊岡市で放鳥されたコウノトリが、豊岡市周辺以外ではじめて、徳島県鳴門市で巣作りをしました。また、ロシアからナベツルが230羽もやってきて、阿波市・小松島市・阿南市・海陽町で冬越しをしました。野鳥であるコウノトリやナベツルに選ばれた徳島の地の魅力とは何なのでしょうか？また、絶滅が危惧され、保護しなくてはならないコウノトリとナベツル。誰かが呼び寄せた訳ではありませんが、徳島の豊かな自然生態系に、新たに加わった彼らのために、私たちにできることは何なのでしょうか？専門家をお招きしての学習会を開催します。翌日は現地へバスで行くツアーも予定しています。

お問い合わせ: **090-7268-9448** (藤永)

主催: コウノトリ・ナベツル徳島フォーラム実行委員会
後援: 徳島県

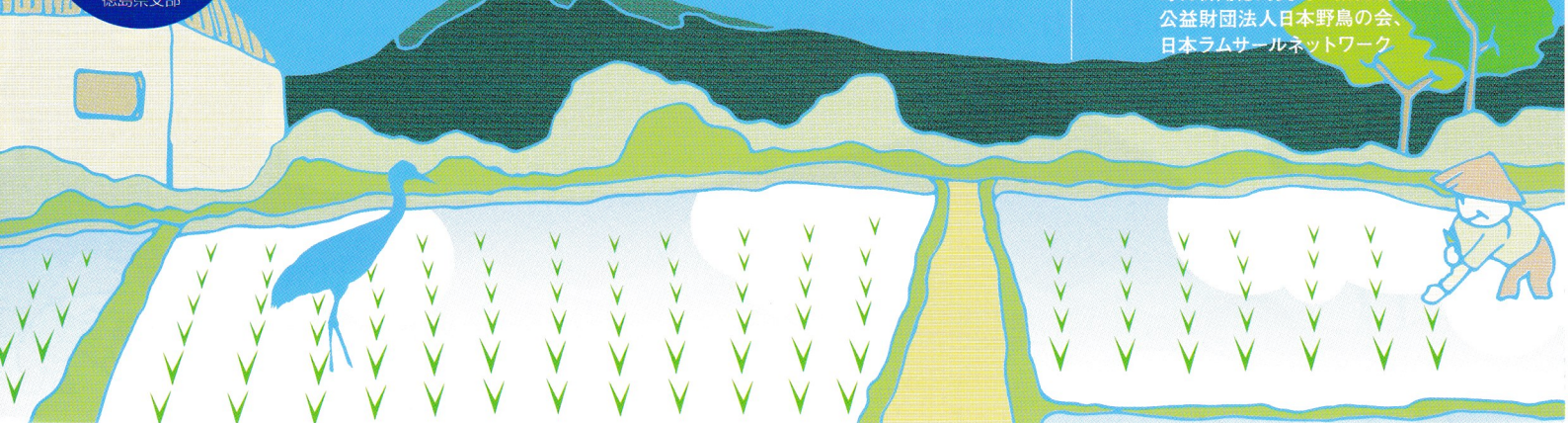
国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所
環境省中国四国地方環境事務所、
四国環境パートナーシップオフィス
阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市、
徳島新聞社、朝日新聞徳島総局、
毎日新聞徳島支局、読売新聞徳島支局
公益財団法人日本野鳥の会、
日本ラムサールネットワーク

プログラム

- 13:30 開会あいさつ
- 13:35 コウノトリ・ナベツル生息地からの報告 三宅武(日本野鳥の会徳島県支部支部長)
- 13:50 田んぼ生物多様性向上10年プロジェクト行動計画について
呉地正行(ラムネットJ共同代表、日本雁を保護する会会長)
- 14:30 コウノトリ・ナベツルの生態と習性について 金井裕(公益財団法人日本野鳥の会参与)
- 15:20 生産現場からの報告(2事例)
ふゆみずたんぼと有機稲作技術について
生産者と消費者の交流と地域活性化について
- 15:30 パネルディスカッション「コウノトリ・ナベツルの保護と生息地の確保について何ができるか?」

**コウノトリ
ナベツルの
写真展(会場内)
を開催しています。**

主催: 日本野鳥の会
徳島県支部



- 13:00 開場
 13:30 開会あいさつ
 13:35 コウノトリ・ナベヅル生息地からの報告 三宅武 (日本野鳥の会徳島県支部支部長)

13:50 田んぼ生物多様性向上 10年プロジェクト行動計画について

講師：呉地正行 (ラムネットJ共同代表、日本雁を保護する会会長)



1949年神奈川県生まれ。東北大学理学部卒。日本雁を保護する会 (会長)、ラムネット J (共同代表) などを努める。ガン類とその生息地の保護保全に取り組み、市民参画型の自然再生運動や地域興しを実践し、循環型農業や生物多様性水田として注目される「ふゆみずたんぼ」を広く紹介。日本鳥学会鳥学研究賞 (1981)、日本鳥類保護連盟総裁賞 (1994)、「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰 (2001)、生物多様性日本アワードグランプリ (2011) 受賞。主な著書に『雁よ渡れ』(どうぶつ社)、『いのちにぎわうふゆみずたんぼ』(童心社) など。

14:30 コウノトリ・ナベヅルの生態と習性について

講師：金井裕 (公益財団法人日本野鳥の会参与)



1982年に日本野鳥の会に入局後、東京港野鳥公園など野鳥保護区・施設の造成・環境管理・環境教育計画の作成。ヤイロチョウなど希少種の生息現況や、自然環境保全基礎調査の鳥類分布調査、人工衛星を利用したツル類等の移動調査や衛星画像を利用した鳥類の生息地解析も実施。最近はツル類の保護など渡り鳥の保全のための国際連携、鳥インフルエンザ対策、外来鳥類問題への対応など。2011年12月末に退職し、2012年1月より参与。日本ツル・コウノトリネットワーク (会長)、ラムネット J (理事)。共著書に『日本型環境教育の提案』(小学館)、『宇宙からツルを追う』(読売新聞社)、『景相生態学』(朝倉書店)、『保全鳥類学』(京都大学学術出版会) など。

休憩

15:20 生産現場からの報告

ふゆみずたんぼと有機稲作技術について

瀧口敏夫 (阿南市那賀川町の農家) 小山恒夫 (有機稲作徳島成苗の会)

生産者と消費者の交流事業・有機稲作と地域活性化について

北野政美 (小松島市田浦町の農家) 近藤こよみ (NPO 法人里山の風景をつくる会)

15:30 パネルディスカッション

コウノトリ・ナベヅルの保護と生息地の確保について何ができるか?

パネリスト：呉地正行、金井裕、三宅武、瀧口敏夫、小山恒夫、北野政美、近藤こよみ

コーディネーター：藤永知子 (吉野川ラムサールネットワーク)

16:30 閉会あいさつ

コウノトリ・ナベヅルの生息地を見るバスツアー

参加：要申し込み 先着 20名様

参加費：〈バス代&昼弁当付き一人〉3,000円

申し込み先：TEL 090-1174-4832 (中村まで)

9:00 県民活動プラザ前集合 (マリンピア)

午前中はコウノトリが兵庫豊岡近郊以外ではじめて巣作りをした鳴門市大麻町を中心に、

周辺のレンコン畑および水田の生態系の様子を見学

午後は、ナベヅルがねぐらとしている那賀川の河原を中心に、エサ場としている周辺水田の生態系の様子を見学

16:30 県民活動プラザ前到着予定

